

校友寺日報

号外
5月29日
甲子年
新聞部発行

大曲に勝ち 初戦を飾る

三回戦 経法大付高相手

▽一回戦 市立球場

大曲	1	0	0	0	1	0	0	1	3
能代	0	0	5	0	0	0	2	1	8
									3

本校は、前日から調子の良かつた。工藤が先発し、三回長短6安打の集中打などで、大曲を8-3で下した。三回裏、先頭工藤が三塁打、続く大高の送りバントが内野安打にとなり、アウト。三塁。その後、袴田のライト前タイムリード2点を挙げ逆転した。更に中川のタイムリード、但玉の三塁打で、この回5点を奪った。

初回以降、安定したピッチングをして、工藤に加勢するうちに、七回には大山、渡部、敦賀ら9ヒットで、八回には大高。一回目、袴田9セーフで、一、三塁、続くやの犠牲フライで1点を加えた。

本九回表、相手に1点を許したが、本校は、工藤の完投と金賞守備の記録を残し、全県大会でも好スタートを切った。

この試合のハイライト	
1 遊	大橋
2 二	中川
3 中	児玉
4 左	大山
5 捕	渡部
6 三	敦賀
7 投	池
8	工藤
9	

今静な戸松恭一郎長
「もう少し尚数が入てもよか
た。まだまだ失敗が多いため、た
けんは上へやった」と今静な感想を
述べた。

尾形徳昭監督 一安

うれしいね。工藤の球もやりひ
たしね。明日の経法大付戦につい
ては、せひ勝ちたいね。本当にホッとした表情で、もう
次々試合を気になっていたようだ。

監督が選ぶこの試合の
七一口は、
投打に活躍した

工藤宗投手!!

監督「調子が良かったね」

経法大付高チームは……

高い打率、四割三分四厘
東能代中出身者も活躍

経法大付は、中央地区代表で、打率四割二分四厘。出場校で最も高い打率である。

中央地区大会では、準決勝対金足農戦6-1で勝ち、決勝では春日甲子園に出場した秋田と相手に7-1で優勝している。

また、ユホーは、自地に黒の旗、旗がちぢり阪神プロ野球千回でいうと、ちなみに本校のユホーは、巨人の零回気味である。明日の試合は、無理して見ない。巨人阪神戦に見えないも知れない。
経法大付には、東能代中・二サ手中身の選手もいる。元ナインメイトの対決も見られるであろう。